

庄内地区だより

令和7年8月号

みんなでつくる 住みよいまち庄内

町名	世帯数	男	女	人口（前月からの増減）
乙 房 町	1,399	1,411	1,495	2,906（-6）
関之尾 町	443	329	432	761（-6）
庄 内 町	931	853	993	1,846（+3）
菓子野 町	846	836	888	1,724（+5）
合 計	3,619	3,429	3,808	7,237（-4）

《8月の主な行事予定》

- 1日（金）庄内地区教職員地域巡見研修 9:00
- 1日（金）はたちの集い実行委員会 19:30
- 4日（月）高齢者クラブ会長会 9:00
- 6日（水）民児協定例会 9:30
- 7日（木）自治公民館長会 9:30
- 9日（土）庄内メッセージ花火大会
- 12日（火）庄内地区社福協役員会 13:30
- 20日（水）体育施設利用者調整会議 19:30



※毎週火曜日は、なんでも福祉相談日
10時～15時（地区公民館）

《夏の地域安全運動がスタート》

8月1日（金）～8月31日（日）

地域安全活動とは・・・

安全で安心して暮らせるまちを実現するため、地域ぐるみで、犯罪等の防止に取り組む活動をいいます。

今年の運動の重点は・・・

- 1 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止
- 2 乗り物や住宅の「鍵かけ」運動の推進
- 3 子供や女性に対する犯罪の被害防止
- 4 夏休み期間中の少年の非行・被害防止



公益団体法人
宮崎県防犯協会連合会・宮崎県警察

《腰塚勇人先生の「命の授業」開催》

7月17日（木）、庄内地区まちづくり協議会と庄内地区PTA 連絡協議会の共催で、副題に「子どもは地域の宝、地域の子どもは地域の大人が育てる」を掲げ、「命の授業」の講演会が開催されました。講演会には、100名ほどの参加があり、御自身の体験を踏まえた、「命の大切さ」のお話を、皆さん、熱心に聞かれていました。

腰塚勇人氏のプロフィール

元中学校の体育教師。
スキー事故により首を骨折し、「一生寝たきり」と宣告された絶望の淵から奇跡の復活を遂げられた方です。
その壮絶な体験はテレビ番組「アンビリバボー」で紹介され多くの人に感動を与えました。



《8月は「人権啓発強調月間」です！》

宮崎県では毎年8月を「人権啓発強調月間」と定め、改めてみんなで人権について考えていただく機会として設けています。市でも期間中は、人権の大切さについて考えるきっかけになるような様々な取組を行います。



- ふれあい映画祭
- 人権啓発標語募集
- 人権啓発推進講演会

※詳細は市ホームページを御確認ください。⇒

問合せ 都城市生涯学習課 ☎23-9545



《第2回庄内地区高齢者学級開催》

7月16日（水）、毎日元気に過ごすために、ウン知育教室として、都城ヤクルト販売の森小夜子さんに、御講演いただきました。

ウンチは体の調子を知らせる腸からの大切な「お便り」。いいウンチが出る時は、自分の体、腸が健やかな状態のサイン。腸は「第2の脳」と言われ、「カラダとココロの元気」に密接に関わっていて、腸を元気にすることが重要！腸を元気にするためには、バランスよい食事を摂ること、腸の周りの筋肉を鍛えること、善玉菌優位の腸内環境作りが大切とのことでした。



★エプロンシアターを使って、体の中のしくみをわかりやすく説明してくださいました。

《クーリングシェルターについて》

クーリングシェルターは、熱中症による人の健康に係る被害の発生を防止するため、都城市が指定した施設で、一般に開放し、暑さをしのぐ場所になります。

開設場所：庄内地区公民館

時 間：8：30～17：00（土日祝日は除く）

開 設 日：10月22日まで

（熱中症特別警戒アラートが発表された時）

